

# 令和8年度において重点的に取り組む事業等の概要

第六次多賀城市総合計画の将来都市像「日々のよろこびふくらむまち 史都 多賀城」の実現を目指した取組を着実に進めていくため、その基本構想において大きなまちづくりの方向性として「心も暮らしも豊かなみらいをつくるみんなが育つまち」、「震災の経験をいかしみんなの力がつながるまち」、「市民の誇りとなる多賀城らしい魅力をたがやすまち」という3つの重点テーマを掲げました。令和8年度においては、限りある行政経営資源をより効果的に活用するといった視点から、それら3つのテーマに大きく寄与すると認められる45事業に行政経営資源の重点的配分を行ったところです。

## ○令和8年度重点事業のうち主なものの概要

	対象事務事業	予算額（千円）	主な取組内容等
1	防災情報管理事業	38,648	災害から市民の皆様の生命と財産を守り、安心・安全に暮らせるまちづくりを推進するため、避難誘導標識、避難所案内図及び一時避難場所等標識を更新し、防災に関する情報を的確に伝え、迅速に避難行動を促す体制を整えるもの
2	市庁舎耐震対策等事業	1,129,364	市庁舎の津波浸水対策に主眼を置き、西庁舎の大規模改修工事を実施するもの
3	地域福祉推進事業	1,259	地域の現状や課題に対し、その実態を分析しながら、課題の解決に向けた「地域づくり・地域福祉に関する地区ミーティング」等を開催し、課題解決の仕組みづくりを継続するもの
4	健康診査事業	152,408	令和7年度から引き続き若年期から歯周病検診を実施するとともに、40歳未満の若年世代への健康診査及び胃がん検診での胃内視鏡検査の追加導入を実施するもの
5	がん患者等助成事業	2,172	がん患者等の支援として、アピアランスケアを目的とした医療用ウィッグや乳房補正具購入費用等の一部助成のほか、在宅での療養を希望する若年患者やその家族が少しでも安心して生活できるよう、在宅療養費用の一部を助成するもの
6	妊産婦・乳児（個別）健康診査事業	58,903	疾病や異常の早期発見につなげ乳児の健やかな育ちを促すため、1か月児に対して健康診査が受けられるよう助成券を交付し、適切な受診につながるよう支援するもの

	対象事務事業	予算額（千円）	主な取組内容等
7	ヤングケアラー支援事業	3,741	市内公立小学生を対象としたアンケート調査を実施し、ヤングケアラーの実態把握に努めるとともに、ヤングケアラーと疑われる子ども・若者に対しては面談を実施するもの
8	公立保育所再編事業	8,568	子ども・子育てに係る様々な課題に取り組むため、志引保育所を八幡保育所へ統合し、新たに八幡保育所を基幹保育所へ位置づけ、基幹保育所としての機能を充実させるとともに、保育環境の改善等を図るため、八幡保育所大規模改修工事を実施するもの
9	こども計画等策定事業	6,259	本市におけるこども施策の総合的な推進を図るため、こども施策に係る各種計画等を統合した「こども計画」を策定するもの
10	介護予防普及啓発事業	7,456	令和8年1月に包括連携協定を締結した、東京大学先端技術研究センターとオーラルフレイル予防及び介護予防効果分析に関する取組みを開始するもの
11	地域介護予防活動支援事業	3,834	令和7年度から拡充したボランティア活動ポイント制度の更なる活性化を図るとともに、ゲーム機器を用いた介護予防の指導者養成に取り組むもの
12	認知症高齢者見守り事業	334	認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、はいかいにより行方がわからなくなった場合でも、早期の発見及び保護につなぐため、二次元バーコードを用いたシステムの運用を継続し、その普及・啓発に取り組むもの
13	学校教育支援事業 [小学校]	126,836	特別支援教育支援システムを活用し、子どもたち一人ひとりの特性を適切に把握するアセスメントの強化や、その結果に基づく個別最適な支援計画の作成を通じて、子どもたちの特性に応じた多様な学びの充実に取り組むもの
14	学校教育支援事業 [中学校]	47,150	特別支援教育支援システムを活用し、子どもたち一人ひとりの特性を適切に把握するアセスメントの強化や、その結果に基づく個別最適な支援計画の作成を通じて、子どもたちの特性に応じた多様な学びの充実に取り組むもの

	対象事務事業	予算額（千円）	主な取組内容等
15	小学校環境整備事業	73,396	築40年以上を経過した山王小学校校舎の老朽化に対応するための長寿命化改良工事を引き続き進め、子ども達が安心して快適に学ぶことができる環境を整備するもの
16	学校ICT整備事業 [小学校]	809,648	「GIGAスクール構想第2期」を推進するために学習用タブレット端末を更新し、教育情報基盤再構築を図るもの また、ICT支援員及び地域おこし協力隊を配置し、教職員及び子どもたちのICT活用能力の向上に取り組むもの
17	学校ICT整備事業 [中学校]	456,863	「GIGAスクール構想第2期」を推進するために学習用タブレット端末を更新し、教育情報基盤再構築を図るもの また、ICT支援員及び地域おこし協力隊を配置し、教職員及び子どもたちのICT活用能力の向上に取り組むもの
18	特別史跡多賀城跡附 寺跡保存活用計画策 定事業	0	第3次保存管理計画（平成23年策定）から10余年が経過したことを踏まえ、史跡の積極的な活用を図るため、昨年度に引き続き、次期計画の策定を進め、重点遺構保存活用地区の整備促進や、安全な見学動線の確保など、現状の課題を整理しつつ、市民をはじめ国民が親しみ学べるだけでなく、地域の生活や営みの中で活用される特別史跡を目指すもの
19	ゼロカーボンシティ 推進事業	15,936	カーボンニュートラルの実現を目指して、省エネ家電の買換え支援、次世代自動車導入の支援及び宅配便の再配達削減を促進するために置き配ボックス等の支援を引き続き実施するとともに、窓断熱改修の支援を実施するもの
20	中央公園魅力創造事 業	111,480	「公募設置管理制度（Park-PFI）」を活用して整備を行ったスケートパークを中心とした施設について、指定管理者である民間事業者のノウハウ等により管理運営及び維持管理を実施し、多賀城南門を核とした歴史的文化を活かした新たなスポーツツーリズムの創出を目指しながら、更なる魅力ある公園となるように取り組むもの

	対象事務事業	予算額（千円）	主な取組内容等
21	都市緑化事業	975	市内で活動する団体等による花などの植栽活動に対し、その費用の一部を助成するとともに、多賀城駅から中央公園までの沿道等を重点地域として補助の上乗せを実施し、市内の都市緑化を推進するもの
22	総合治水対策事業	3,000	内水ハザードマップに示した浸水区域内の建物所有者を対象に、浸水被害軽減のための支援として止水板の設置や室外機の基礎嵩上げ等に対して補助を実施するもの
23	原谷地川改修事業	75,646	準用河川原谷地川流域の浸水被害の軽減を図るため、河川構造物の改修に向けた、詳細設計等を実施するとともに、引き続き関係自治体と維持管理に関する協議を行うもの
24	浸水対策下水道整備事業	128,075	安心・安全で持続可能な雨水対策整備の一環として、浮島排水区の浸水軽減を目的に、「樋の口雨水幹線 J R 東北本線横断部」の整備工事を実施するもの
25	生活交通ネットワーク維持事業	85,656	地域の足である多賀城東部線・多賀城西部線について、引き続き路線バス運行に必要な支援としての費用を負担するもの また、昨年9月まで実施したICT活用に関するバス社会実験の結果を踏まえ、市民である65歳以上の高齢者及び障害のある方を対象とした外出機会の促進取組としてバス運賃全額免除を実施するとともに、多賀城市地域公共交通協議会において取り組まれる、市内公共交通の利便性向上のための実証実験にも必要な費用を負担するもの
26	農業経営支援事業	3,000	農業者の高齢化や担い手が減少する中、農業者が最大限の力を発揮し、将来にわたって経営が継続できるよう、現状の課題を解決するための伴走型支援事業を引き続き実施するもの

	対象事務事業	予算額（千円）	主な取組内容等
27	創業支援事業（多賀城みらい塾）	20,011	<p>専門家等による創業に関する入門編的知識習得のためのセミナーや、創業に向けた実践的知識習得のためのスクールを開催するもの</p> <p>さらに、創業支援補助金を交付するとともに、創業前から創業後まで、専門家等による切れ目ない適切な助言等が受けられる体制を引き続き構築するもの</p>
28	観光まちづくり推進事業	4,649	<p>本市固有の歴史、文化、自然等を存分に体感できる宮城オルレ多賀城コースを市内外に広くプロモーションすることや、より良いコースとなるよう環境や教育といった様々な視点で市民の皆様と育んでいくことにより、シビックプライドの醸成と、交流人口や関係人口の増加を図りながら、文化観光によるまちづくりを推進するもの</p>
29	市民文化創造推進事業	29,285	<p>市民が主体となって次の世代へ文化を紡ぐ「内発的な創造」を促進するため、多賀城固有の歴史文化資源に「ことば」や「映画」などのアートを掛け合わせ、新たな価値を生み出す文化プログラムを継続するとともに、若者が多賀城から世界へと羽ばたくキッカケとなり、市内の子どもたちの多様な未来への挑戦意欲向上につなげることを目的とし、服飾を学ぶ若者がデザインし制作した作品を表彰・顕彰するファッションアワードを実施するもの</p>
30	スポーツウェルネス施設整備事業	58,149	<p>令和7年11月に策定した「多賀城市スポーツウェルネス施設整備基本構想」に基づき、体育施設としての基本機能は維持しつつ、新しい視点や機能の融合によるこれまでにない施設として、日常的に運動する人も、そうでない人も、たくさんの人たちに利用され、永く市民に愛される施設を目指し、関係機関との調整や市民等からの意見聴取をしっかりと行いながら、基本計画の策定など、施設の整備に向けた検討を進めるもの</p>

※政策－施策－基本事業－所属順